

なめがた

新規会員募集中！

ふれあいスポーツクラブ



「地域の同好会に入ろうと思っても、レベルが高そうでちょっと気が引けるね」「体を動かしたいと思うけれど、なかなか機会がなくて・・・」「既存のスポーツサークルに入るのは勇気がいるな・・・」そんな方はいらっしゃいませんか？平成24年1月に設立した「なめがたふれあいスポーツクラブ」は会員登録すると毎週土曜日に開催されている種目に自由に参加することができます。

従来のようにひとつの種目の教室に参加するのではなく、「今日は卓球をやってみよう！」「今週は予定があるから1時間だけ参加しよう」など自分の都合や気分にあわせて利用することが可能です（体験の方は1回子ども100円・大人200円で利用出来ます）。

「なめがたふれあいスポーツクラブ」は子どもからお年寄りまで誰もが気軽に参加し楽しめる元気で明るいクラブです。普段あまり運動をしていない方でも簡単に楽しめる競技ばかりですので、ぜひ一度遊びにきてください。



なめがたふれあいスポーツクラブ
会長 中澤 侯晴さん

【利用方法】

①まず会員登録をします。

「なめがたふれあいスポーツクラブ加入申込書」に記入し会費を納入

②活動日（毎週土曜日：午前9時～12時）に開催されている種目に自由に参加してください。

【場 所】

玉造 B & G 海洋センター体育館

【種目例】

ニュースポーツ（ラージボール卓球・卓球・パタンク・シャッフルボード・キンボールなど）太極拳・いきいきヘルス体操・バドミントン・グラウンドゴルフ・ソフトバレーボール・スポーツ吹矢・社交ダンス・昔あそび

※好評な種目は継続して行いますが、会員の要望に基づき順次新たな種目も取り入れていきます。

会員区分		年会費（円）	中途加入（円）	保険料（円）
個人	子ども （中学生以下）	2,400	月×200	800
	大人 （高校生以上）	3,600	月×300	1,850 ※65歳以上：1,000
家族会員		4,800	月×400	子ども 1人当たり 800 大人 1人当たり 1,850
賛助会員		一口 5,000円 （本クラブの趣旨に賛同し、ご支援いただける方）		

※年度途中に入会した場合は、入会月から3月までの会費を納めます。

※お申し込み・お問い合わせは下記クラブまで。

活動日に直接お申し込みも可能です。

◆申込先 なめがたふれあいスポーツクラブ（玉造 B & G 海洋センター内）

Tel 090-2561-0486

児童・生徒の安全を確保します

青色灯指導車引渡式 麻生小・麻生中

8月28日（火）、北浦庁舎の玄関前で青色灯指導車引渡式が行われ、根本教育長から麻生小学校の松金校長、麻生中学校の小野口校長へ青色灯指導車が引き渡されました。

両校とも統合により通学範囲が大きく拡大し、通学時の交通安全指導や危険箇所の把握、放課後や休業期間中の校外巡視など、児童・生徒の安全を確保するため、より広範囲のパトロールや街頭指導をする必要があり、視覚的にも目立つ、青色灯指導車を導入することになりました。今後、統合校を中心に順次導入する予定です。



公園をきれいにしています

潮来たばこ販売協同組合清掃活動

8月29日（水）、潮来たばこ販売協同組合（関口眞志理事長）の会員14名が、天王崎公園で清掃活動を行いました。

この活動は、環境美化運動の一環として毎年この時期に行われ、参加者は、ごみ袋を手に、落ちていた吸いがらや空き缶など、さまざまごみを丁寧に拾いました。

関口理事長は、「10年前に比べ、ごみの量が減っているので、利用者の美化意識の高まりを感じています」と話していました。

化蘇沼稲荷神社夏祭り

地域の伝統行事 巫女舞・奉納相撲

8月25日（土）、化蘇沼稲荷神社で巫女舞や奉納相撲など、秋の訪れを告げる伝統行事が行われ、大勢の見物客で賑わいました。

今年は成田区が当番地区となり、祭りの運営にあたりました。



今年の巫女舞は、武田小学校の大崎早也香さん（5年・写真左）、吉田瑞把さん（5年・写真中央）、久米愛海さん（6年・写真右）の3名が務めました。

奉納相撲には、武田地区の小学生と成人約80名が参加し、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。



防災功労者内閣総理大臣表彰

行方市消防団

昨年発生した東日本大震災の際、11日間にわたり延べ4,029人の消防団員が、昼夜にわたる消防活動や被害状況の確認、人命救助、住民の避難誘導、給水活動にあたった行方市消防団。

この度、これらの災害現場での顕著な防災活動が認められ、9月10日（月）、東京都内において、野田佳彦内閣総理大臣から行方市消防団（齊藤基団長）に対し、表彰状が授与されました。

また、鹿行広域事務組合消防本部なども表彰されました。

北浦広葉樹の森 下刈り体験事業

水と緑を守る大変さと大切さを実感

8月4日(土)、長野江地区の北浦広葉樹の森において、地元の武田小学校、北浦童太鼓の児童とその保護者、手賀ふれあいの森を守る会など森林ボランティア団体の参加による下刈り体験を実施しました。

北浦広葉樹の森は、平成17年の第56回全国植樹祭の開催の気運醸成と県民参加の森林づくり活動の推進を図るために、平成15年3月にヤマザクラなどの苗木を植栽し、その後、毎年下刈り作業を実施してきました。参加した144名の児童は、水と緑を守る大変さと大切さを実感した様子でした。



水質浄化キャンペーンが行われました！

9月1日「霞ヶ浦の日」

9月1日は「霞ヶ浦の日」として毎年霞ヶ浦水質の改善・向上を目的としたキャンペーンが行われています。今年はベシヤ玉造店の店頭で霞ヶ浦問題協議会・北浦流域ブロック、行方市家庭排水浄化推進協議会の会員の皆さんが、来店する方々に啓発物品を配りながら霞ヶ浦の水質浄化を訴えました。

家庭排水による富栄養化はアオコの発生の原因としても問題になっています。洗剤や油分など日常生活から排出される成分が、霞ヶ浦に大きな影響を与えています。身近なところから霞ヶ浦の水質浄化を考えていきましょう。

第27回日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会

adidas CUP 2012



8月14日(火)～8月23日(木)に北海道帯広市にて行われました全国大会に鹿島アントラーズジュニアユース所属する行方市出身の3選手が出場しました。

麻生中3年 千葉 健太 (MF) 5
北浦中3年 小沼 峻 (FW) 18
北浦中3年 武田 諒太 (FW) 11



第26回 北関東ゲートボール選手権大会

9月1日(土)2日(日) 那須塩原市塩原運動公園

群馬・茨城・埼玉・栃木から参加した強豪64チームが競う大会で市内のゲートボール愛好会「レイク・ツ」が第3位という優秀な成績を収めました。

【レイク・ツ】身内秀雄 (主将)

高柳一雄 大原 孝 柴田松江 土子 良



広告募集

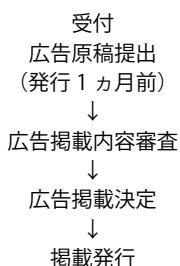
「市報行方」へ
広告を掲載しませんか

市では「市報行方」に有料広告を掲載される方を募集しています。

詳しくは秘書課まで

〒311-3892 行方市麻生 1561-9

TEL 0299-72-0811 FAX 0299-72-2174



見学者歓迎 英語を教えることが大好きです！

時間	火	水	木
18:30～19:15			小学校 高学年
19:30～20:20	中学1年	中学2年	中学3年(入試対策)
20:30～21:20	高校2・3年(応用)	高校1・2年(標準)	高校2・3年(発展)

・指導料 1ヶ月 5,000円(入会費なし)

・中学生は、教科書中心の学習です。小学生は、オリジナル教材での学習です。

・高校生は、長文読解で英語力アップを目指します。

・高卒生及び社会人は、自分に合ったコースを選んで学習できます。

大川 英語教室

TEL 0299-66-6753

指導者 大川 英世

潮来市小泉 2593-16 (潮来高校近くで古高方面への道路沿い)

第6回行方杯（総の宮）ソフトテニス大会

8月19日（日）北浦運動場テニスコート 他

一般男子の部【優勝】倉田・野澤 組（水戸クラブ）
 一般女子の部【優勝】飯塚・荒川 組（神栖レッドジャイコ）
 成年男子の部【第3位】大輪・坂本 組（玉造クラブ）
 成年女子の部【第3位】関口・坂本 組（玉造クラブ）
 シニア45の部【優勝】遠藤・田村 組（四十路クラブ）
 シニア55の部【優勝】大川・細谷 組（神栖・小見川クラブ）
 シニア65の部【優勝】永田・川村 組（小見川クラブ）
 シニア71の部【優勝】森本・山口 組（小見川クラブ）

第11回行方市近隣市町村小学生ソフトテニス大会

8月25日（土）玉造運動場テニスコート他1会場

<低学年男子>【優勝】小林・渡辺 組（霞ヶ浦）
 <高学年男子>【優勝】小林・小林 組（龍ヶ崎・牛久）
 <低学年女子>【優勝】酒井・溝口 組（土浦）
 <高学年女子>【優勝】亀高・木村 組（土浦）

第6回行方市長杯スポーツ少年団バレーボール大会

8月25日（土）麻生運動場体育館 他

【優勝】志筑スカイ

夏季グラウンドゴルフ大会

8月30日（木）天王崎公園

【優勝】仲島 椿吉 【準優勝】理崎 市郎
 【第3位】原田 孝司

行方市はアントラーズのホームタウン！

「Are you ready キャンペーン」

応援Tシャツ着用に協力しています



鹿島アントラーズ・ホームタウン活動の一環としてホームゲームにおける観客動員と地域への一層のPRを図ることを目的とし、鹿嶋市・神栖市・潮来市・行方市・鉾田市の市役所庁舎等の窓口にて行っております。市民の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

「なめがた狂歌」授賞式

今年もたくさんの応募ありがとうございました

9月16日（日）霞ヶ浦ふれあいランドにおいて「第4回なめがた狂歌」授賞式が開催されました。その後、霞ヶ浦ふれあいランド内狂歌の小径に場所を移し、県知事賞作品の歌碑除幕式もあわせて行われました。

今年で第4回を迎えた「なめがた狂歌」ですが、今回お寄せいただいた応募者数779名、応募作品総数は1698首と、前回はさらに上回る数となりました。北は北海道から南は九州まで、全国各地より応募をいただき、また応募された方の年齢層も、6歳の幼稚園児から95歳の最高齢の方まで幅広いものでした。

茨城県知事賞

大切なかすみが浦と北浦のきれいな姿みんなの願い

大和第二小学校 四村星晶

茨城県議会議員賞

テーブルと椅子は離れていつもあり夫婦の距離に気付く昨今

鹿嶋市角折 鈴木隆

茨城県教育委員会教育長賞

大震災なくしたものは多いけど人の優しさ見つけられたよ

鉾田第二高等学校 山口歩美

行方市長賞

大丈夫か水道水まで汚染され孫の土産は専らミネラル

行方市麻生 須貝明

行方市議会議員賞

「あれ」「あれ」で互いに言葉出ないまま「あれ」で通じる友と語らう

千葉県香取郡 佐久間睦子

行方市教育委員会教育長賞

行方市まわりをみてもなにもないこれからさきはおれにまかせろ

麻生中学校 出津宗幸

その他

秀逸17首・選者賞4首・入選142首が選ばれました。

【参照】「狂歌」とは、五七五七七の和歌様式に社会風刺や滑稽・ユーモアを詠むもので、行方市でも江戸時代に旧麻生藩の藩士を中心に盛んに行われていたものです。

